

あなたと“未来”を見つめます。

U-BANK えいわ

永和信用金庫

DISCLOSURE 2026

情報編

明日をつくる

え
い
わ
ま
ち
・
ひ
と
・





明日をつくる

え い わ
ま ち
ひ と

永和信用金庫は、「ひと」をつなぎ、「まち」を支えるコミュニティバンクとして
地域と共に歩んでまいりました。

これからもお客さまとの絆を大切に、地域の発展に貢献できるよう
役職員一同全力で取り組んでまいります。

経営理念

私たちは、
地域金融の担い手として誇りを持ち、
お客さまとの共感と信頼を大切にし、
健全経営を軸に
創意と活力のある金庫をめざす。

行動指針

創造する心
何ごとにも創造的に取り組み、挑戦する活力を持とう。

柔らかな視座
常にお客さまの身になって考え、誠実に行動しよう。

新時代への感度
情報感度を高め、新時代に対応するセンスを身につけよう。

確かな品質
高品質の商品とサービスを確実に、迅速に提供しよう。

CONTENTS

経営理念・行動指針
ごあいさつ

■ 地域社会と歩む
ハイライト……………3

■ 地域との共生
金融仲介機能の発揮状況……………7
地域のためにできること……………11

■ えいわの健全性

内部管理態勢……………13
コンプライアンス態勢……………15
コーポレートガバナンス ～総代会制度～ ……17
U-BANKネットワーク……………19

■ えいわについて

金庫の概要……………20
信金中央金庫のご紹介……………22

ごあいさつ

「頼りがいのある 良きパートナーとしての信用金庫」をめざします。



お な が よ り お
会 長 翁長自夫



か と う さ と し
理 事 長 加藤 聡

皆さま方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は永和信用金庫に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当金庫の業務内容、業況について一層のご理解を深めていただきたく「永和信用金庫ディスクロージャー2026」を作成しましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2025年度の日本経済は、緩やかな回復基調が継続する中、物価上昇が加速しましたが、個人消費は賃金上昇や雇用拡大により底堅く推移しました。大阪では55年ぶりとなった大阪・関西万博が、約6か月間にわたり開催され盛況のうちに幕を閉じましたが、経済波及効果は、業種により限定的なものとなりました。

地域のお取引先企業におかれましては、人材確保、コスト増、脱炭素対応、デジタル化といった多様化する経営課題に加えて、金利上昇や円安の進行等により先行きの不透明感は増しつつあります。

このような情勢の中、当金庫では、お客さまの身になって考え、お客さまとの対話を重ねることで、実効性の高いソリューション提供に努め、長期継続的な関係構築に努めました。

その結果、預金の期末残高は6,466億円、貸出金の期末残高は3,139億円となりました。収益面では経常利益は14億53百万円、税引後当期純利益は10億18百万円を計上し、2025年度も安定した収益を確保することができました。

経営の健全性を示す自己資本比率も12.12%と前年度比0.30ポイント上昇し、国内基準である4%を大きく上回る水準を維持しております。

2026年度は、より一層お客さまの経営課題に関する理解や信頼関係を深め、金融・非金融の両面において効果的なお手伝いをする中で、メインバンク機能を強化し、地域企業の価値向上に貢献してまいります。

永和信用金庫は、地域になくてはならない存在「頼りがいのある良きパートナーとしての信用金庫」をめざし、持続的に成長できる金庫となるよう、役職員が一丸となって取り組んでいく所存です。

皆さまには、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2026年7月

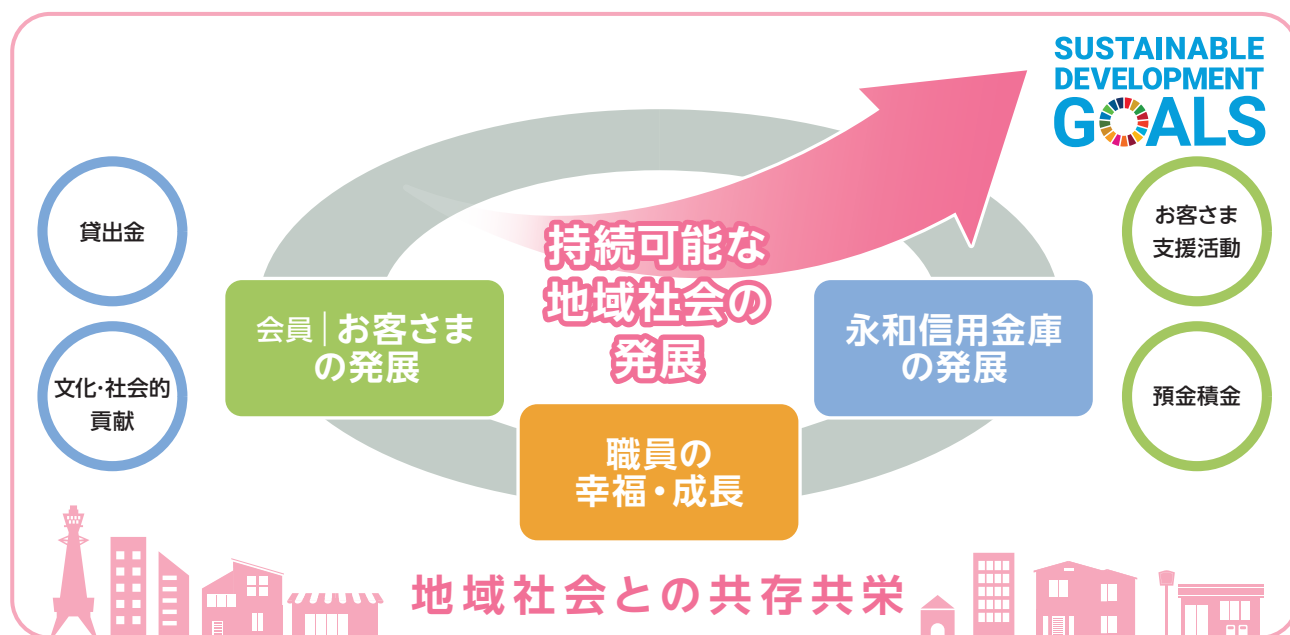
■ 金庫概要

(2026年3月31日現在)



本店所在地	大阪市浪速区日本橋4-7-20
創 立	1931年9月21日
出 資 金	22億84百万円
会 員 数	20,601人
預 金 残 高	6,466億54百万円
貸出金残高	3,139億18百万円
店 舗 数	19店舗
役 職 員 数	361人
営 業 区 域	大阪市、東大阪市、八尾市、松原市、藤井寺市、羽曳野市、柏原市、守口市、門真市、堺市、寝屋川市、大東市、富田林市、四條畷市、大阪狭山市

U-BANK えいわ がめざすもの



永和信用金庫は、貸出先数における製造業の比率**全国1位**^{*}

モノづくりのまち「大阪」。そんな地域で長年日本のモノづくりを支える製造業と共に成長してきた結果、貸出先数における製造業の比率は全国の信用金庫で1位です。

貸出先数における卸売・小売業の比率は**全国4位**^{*}

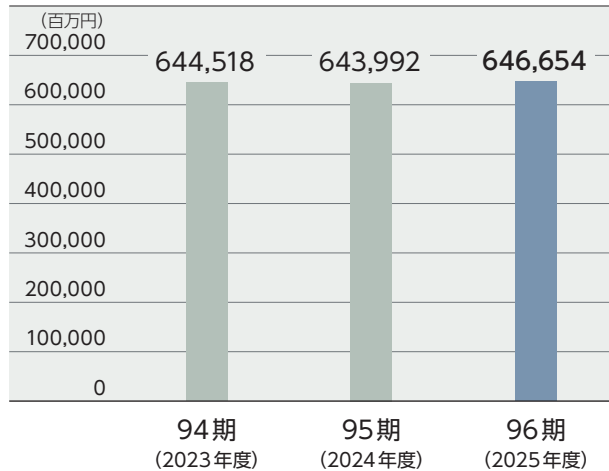
大阪は言わずと知れた「商人のまち」でもあります。地域経済の発展と共に「商い」を支えてきた結果、永和信用金庫の貸出先数における卸売・小売業の比率は全国4位です。

※いずれも信用金庫比較。2025年3月末時点の調査。

業績ハイライト

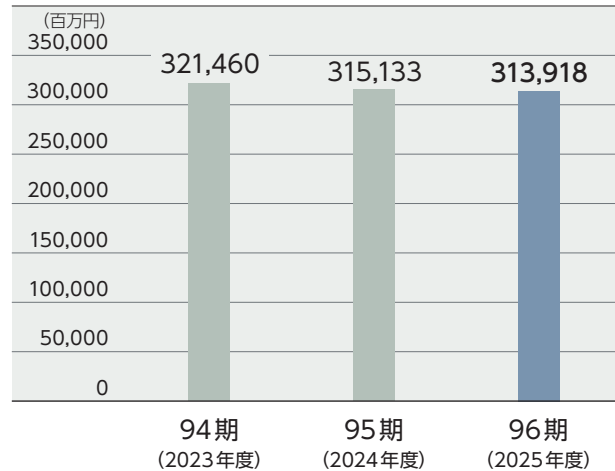
預金残高

お客さまからのご信頼のもと、残高は堅調に推移しています。



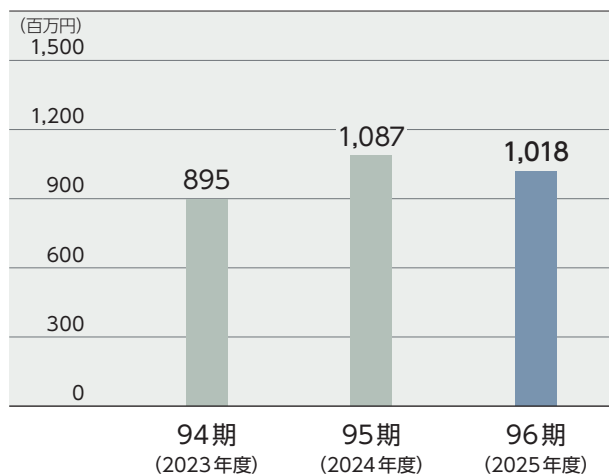
貸出金残高

お客さまの多様な資金ニーズに積極的に対応しています。



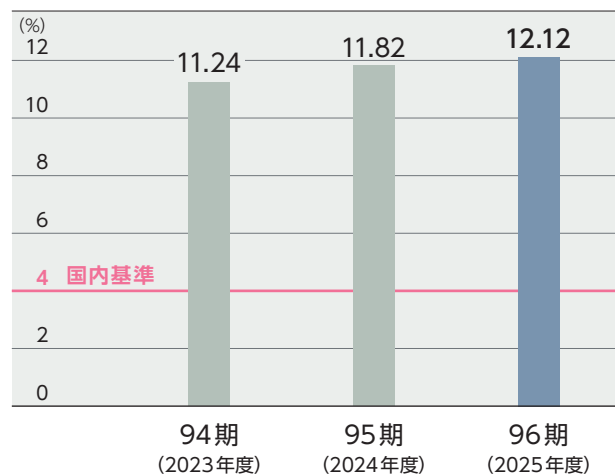
当期純利益

生産性向上に努め当期純利益を確保しています。



自己資本比率

安心・信頼の健全経営をモットーに、高水準の自己資本比率を維持しています。



資料編のご案内

財務状況等の詳細な内容については、「資料編」として当金庫ホームページに掲載しておりますので、下記のウェブサイトからご覧ください。
<https://www.eiwa-shinkin.co.jp/bank/disc.html>



頼りがいのある良きパートナーをめざして

“「和」を以って「永」久に市民の皆さまと共に栄える”という想いのもと、永和信用金庫は、1931年の創業以来、金融サービスを通じて経済活動を支えるインフラとしての機能を発揮するだけでなく、「Face to Face」でお客さまに寄り添い、創意工夫を重ねながらお客さまや地域の課題解決に取り組んでまいりました。

これからも、地域と共に歩む“頼りがいのある良きパートナー”として地域やお取引先の持続的な発展に貢献できるよう役職員一同、一丸となって取り組んでまいります。

2025年5月 「えいわ奨学会」による 奨学金給付事業開始

永和信用金庫が母体となった「一般財団法人えいわ奨学会」による奨学金給付事業を開始。経済的事由により修学が困難な学生を応援しています。



2025年6月 Uねっとアプリ支店を開設

非対面型のインターネット支店「Uねっとアプリ支店」を開設し、ご来店不要で口座開設や各種手続きが可能となりました。



2026年4月 グラングリーン大阪 JAM BASEに 新拠点開設

2025年2月開設の「THE EIWA SHINKIN BANK グランフロント大阪オフィス」に続き、大阪を代表するイノベーション中核施設であるグラングリーンJAM BASEに知的戦略拠点「THE EIWA SHINKIN BANK JAM BASE オフィス」を開設しました。多様な組織との連携を強化し、新たなビジネス創出や成長企業への支援を通じて地域の活性化を後押しします。



提供: グラングリーン大阪開発事業者

ひと・まち・えいわ

地域社会との共存共栄を前提とする信用金庫にとって、地域の発展、活性化は最大の使命といえます。永和信用金庫は、ひととの繋がりを大切に、まちにしっかりと根を下ろし、地域の課題解決に取り組んでいます。まちで共に生きる当事者として、豊かで活気ある地域社会づくりとその未来のため、これからも尽力してまいります。



2025年4月 大阪メトロオンデマンドバス 乗降場所設置および ネーミングライツ取得

経路線や時刻表がない予約運航型のバス「オンデマンドバス」の乗降場所設置およびネーミングライツ取得を当金庫の店舗前6カ所で行いました。



2025年6月 新マスコットキャラクター誕生 !!

地域の皆さまに末永く愛していただけるよう一般公募し、最優秀作品の「えいワン」が新マスコットキャラクターに決定しました。今後様々な場面で当金庫の取り組みをPRしていきます。



2026年3月 浪速警察署と 「特殊詐欺等の被害防止に関する協定」 を締結

今後も関係機関等との連携を強化して、地域の安全に貢献してまいります。

● 金庫の概要

柔軟な組織づくりに努めています

■ 名称

永和信用金庫

■ 所在地

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目7番20号
電話 06-6633-1181 (大代表)

■ 創立

1931年9月21日

■ 役員 (2026年6月30日現在)

会長 (代表理事)	翁 長 自 夫	常 勤 理 事	丸 山 展 克
理 事 長 (代表理事)	加 藤 聡	常 勤 理 事	石 坪 和 展
常 務 理 事 (代表理事)	木 村 孝 ^(※1)	常 勤 理 事	高 山 昇
常 務 理 事	佐々布 晃	非常勤理事	上 田 純 ^(※1)
常 務 理 事	松 山 忠 司	常 勤 監 事	尾 上 剛 司
常 勤 理 事	仲 喜 之	非常勤監事	木 村 文 俊 ^(※2)
常 勤 理 事	八 嶋 宏 佳	非常勤監事	宮 本 佳 宥 ^(※2)

※1 理事 木村 孝、上田 純は、信用金庫業界の「総代会の機能向上等に関する申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 監事 木村 文俊、宮本 佳宥は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

■ 会計監査人 (2026年6月30日現在)

みのり監査法人

■ 役職員の状況 (役職員数には嘱託職員を含みます)

役職員数 (単位:人)

	男性職員	女性職員	
第94期 (2023年度)	224	137	361
第95期 (2024年度)	212	143	355
第96期 (2025年度)	218	143	361

主要な業務内容

預金業務

当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、納税準備預金、定期預金、定期積金、外貨預金等を取り扱っています。

貸出業務

商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っています。

有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他証券に投資しています。

内国為替業務

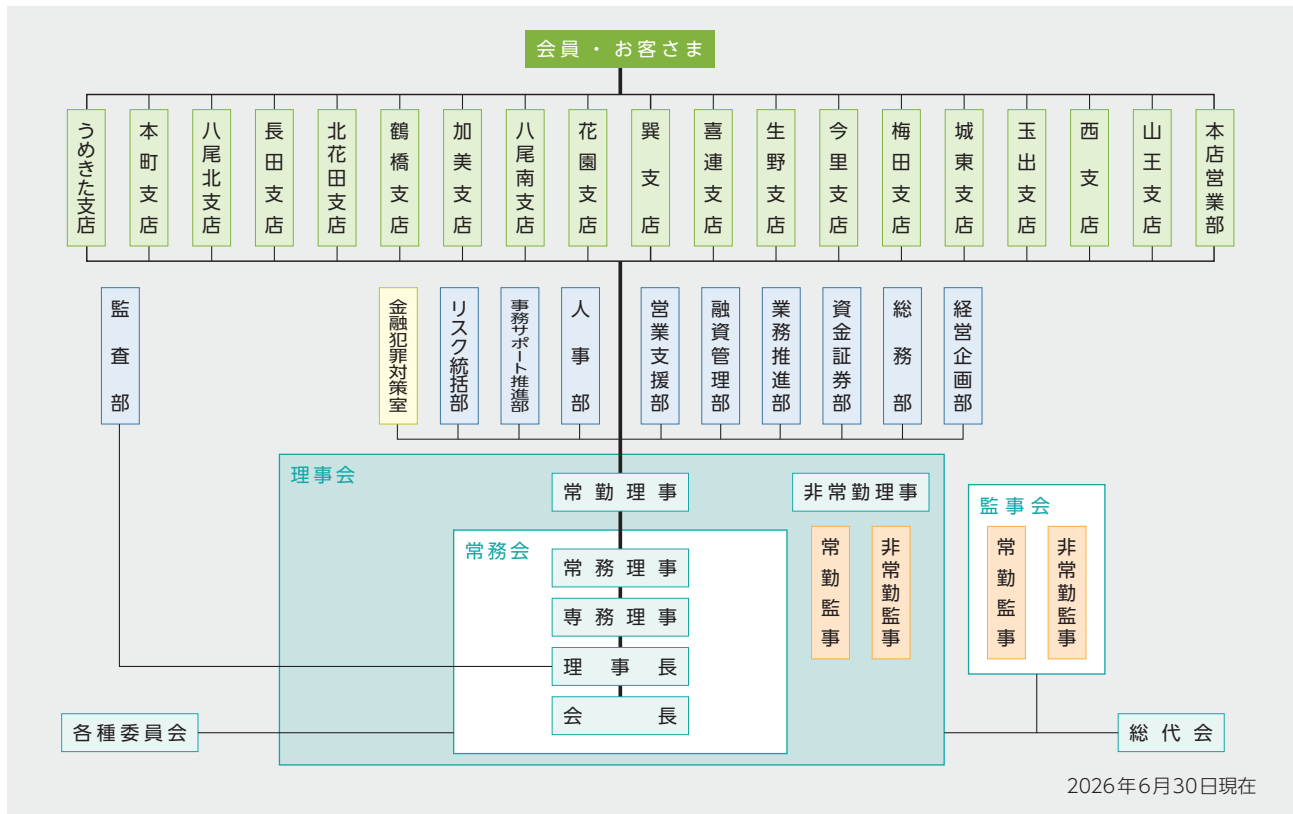
振込、手形の取立等を取り扱っています。

主な付随業務

- ・代理業務 日本銀行歳入代理店、地方公共団体の公金収納取扱業務、信金中央金庫の代理店業務、日本政策金融公庫等の代理貸付業務
- ・保護預り及び貸金庫業務
- ・有価証券の貸付
- ・債務の保証
- ・国債等公共債の引受け並びに当該引受けに係る、公共債の募集及びはね返り玉の買取り
- ・両替
- ・証券業務 (金融商品取引法に定められたもの)
- ・保険募集業務 (保険業法に定められたもの)
- ・確定拠出年金法による運営管理業務
- ・電子債権記録業に係る業務
- ・信託会社または信託業務を営む金融機関の業務の媒介
- ・共済の募集業務 (中小労災共済法に定められたもの)
- ・事業性融資推進法による企業価値担保権に関する信託業務

金庫の概要

組織図



金庫の沿革

1931年 9月	有限責任山王信用組合を大阪市西成区山王町に設立	1990年10月	外国為替公認銀行認可(本店)
1949年12月	消費生活共同組合法により市街地信用組合に改組	1991年 9月	VI導入(シンボルマーク、ロゴ、ブランドネーム変更)
1950年 4月	中小企業等協同組合法により信用協同組合に改組	1992年10月	東洋信用金庫の事業の一部を譲り受け、堺市に北花田支店開設
1951年10月	信用金庫法により山王信用金庫に改組	12月	東大阪市に長田支店開設
11月	西支店新築移転	1993年11月	大阪手形交換所直接交換参加
1953年 6月	大阪市浪速区に日本橋支店開設	1995年 4月	金融機関初のカジュアルデー実施
1955年10月	大阪市西成区に玉出支店開設	5月	大阪共同事務センターに加盟
1957年 5月	大阪市城東区に城東支店開設	1999年11月	不動信用金庫の事業の一部を譲り受け、天下茶屋支店開設
1958年12月	名称を永和信用金庫と改称し、本店を日本橋支店所在地に旧本店を山王支店に改め、日本橋支店を廃止	2001年10月	巽支店新築移転
1959年11月	大阪市北区に梅田支店開設	2003年 1月	投資信託窓口販売を全店で取扱開始
1962年 8月	大阪市東成区に今里支店開設	2008年11月	八尾市に八尾北支店開設
1964年 8月	大阪市生野区に生野支店開設	2010年 8月	大阪市中央区に本町支店開設
1968年12月	日本銀行と当座取引開始	2012年11月	中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」に認定
1969年 8月	東大阪市、八尾市、松原市を営業地区に編入	2013年 2月	「でんさいネット」サービス開始
12月	大阪市平野区に喜連支店開設	5月	北花田支店新築移転
1970年 2月	今里支店新築移転	2014年11月	大阪市北区にうめきた支店開設
8月	藤井寺市、羽曳野市、柏原市を営業地区に編入	2015年 6月	「えいわ経営者クラブ」発足
10月	梅田支店新築移転	2016年 3月	城東支店新築移転
1971年 7月	守口市、門真市を営業地区に編入	8月	山王支店新築移転 天下茶屋支店を山王支店へ統合
1972年 8月	堺市を営業地区に編入	2017年 3月	玉出支店新築移転
12月	大阪市生野区に巽支店開設	12月	今里支店新築移転 生野小路支店を今里支店へ統合
1973年 8月	寝屋川市、大東市を営業地区に編入	2018年 4月	大阪府と「中小企業振興に関する連携協定」を締結
1974年12月	東大阪市に花園支店開設	11月	西支店新築移転
1975年 8月	自営オンライン開始	2021年 2月	梅田支店移転開店
1979年 7月	大阪市生野区に生野小路支店開設	3月	長田支店新築移転
1980年 3月	両替業務開始	7月	本部新別館竣工
1982年 7月	八尾市に八尾南支店開設	2023年 3月	花園支店新築移転
1983年 7月	大阪市平野区に加美支店開設	5月	本部第2別館竣工
1986年 5月	南河内郡美原町を営業地区に編入	7月	加美支店新築移転
7月	大阪市生野区に鶴橋支店開設	2024年12月	(一財) えいわ奨学会設立
1988年 9月	「永研会」(若手経営者サークル) 発足	2025年 2月	THE EIWA SHINKIN BANK グランフロント大阪オフィス開設
1989年 6月	梅田支店移転開店	2025年 6月	Uねっとアプリ支店開設
8月	本店ビル新築落成	2025年11月	金融犯罪対策室設置
12月	生野支店新築開店	2026年 4月	THE EIWA SHINKIN BANK JAM BASEオフィス開設

● 信金中央金庫のご紹介



信金中央金庫

証券コード	8421 (東証上場)
資 金 量	30兆円
役 職 員 数	1,324人
拠 点 数	国内 14 拠点 海外 5 拠点

信金中央金庫（略称:信金中金）は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。

信金中金は、信用金庫が個別に行うことが困難、または非効率である業務を補完していることに加え、信用金庫の収益力向上や健全性確保に向けたサポートのほか、信用金庫経営力強化制度等の適時・適切な運営を通じて、信用金庫業界の信用秩序の維持につとめています。

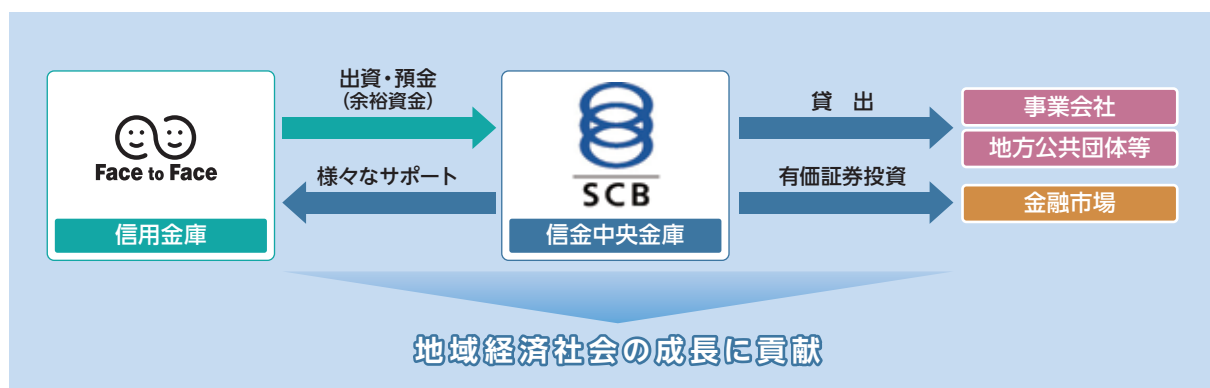
また、国内有数の機関投資家として、全国の信用金

庫から預け入れられた預金や金融債を発行して調達した豊富な資金を、国内外の金融商品や事業会社・地方公共団体などへの貸出により運用しております。

外部格付（2026年3月31日現在）

信金中金は、邦銀トップクラスの格付を有しております。

格付会社	長 期	アウトルック	短 期
ムーディーズ	A1	安定的	P-1
S&Pグローバル・レーティング	A	安定的	A-1
格付投資情報センター	A+	ポジティブ	－
日本格付研究所	AA	安定的	－



グループ紹介

信金中金グループは、信金中金およびグループ会社9社で構成されており、全国の信用金庫と連携しつつグループ一体となって幅広いサービスを提供しています。海外には5拠点を設け、現地銀行とも連携し、信用金庫取引先の海外進出などを支援しています。

■ 証券業務

しんきん証券(株)
信金インターナショナル(株)

■ 地域商社業務

しんきん地域創生ネットワーク(株)

■ 海外ビジネス支援業務

信金シンガポール(株)

■ 消費者信用保証業務

信金ギャランティ(株)

■ 投資運用業務

しんきんアセットマネジメント投信(株)

■ 投資・M&A仲介業務

信金キャピタル(株)

■ データ処理の受託業務等

(株)しんきん情報システムセンター

■ 事務処理の受託業務等

信金中金ビジネス(株)